

い ん ご



令和 6 年 (2024) 2 月号  
 三郷公民館 文責 藤松伸二郎  
 住所 安曇野市三郷明盛 4810-1  
 電話 77-2109 FAX 77-6060

## 三郷地域人権尊重作品展に学ぶ

1月12日(金)～2月2日(金)に人権作品展が開催されました。

本年も三郷小・中学校の人権に関する学習内容や市民の皆さんの「俳句」「詩」などが800点余り展示されました。その一部を紹介します。

作品を拝見している中で、1年生から一般の方までの作品に共通して読み取れるものを感じました。

それは、「相手の立場(身)になる」<思いやり>の大切さと言えるでしょうか。

**【三郷小学校】** ◎全学年の展示の中なら1年生と6年生の作品を抜粋しました。

〔1年〕 テーマ ありがとうをとどけよう

◇いつも一緒に遊んでくれてありがとう ◇いつもやさしくしてくれて //

◇さんすうをおしえてくれてありがとう

◇いつもごはんをつくってくれて // ◇いつもてつだってくれて //

〔6年〕 「親切」「幸せ」のリンゴの木から

◇教書を忘れたとき、見せてくれたこと

◇組体操で倒立を失敗した時、がんばれと言ってくれた

◇友達が遊びにさそってくれてうれしかった

◇自分が困っていた時に、相談にのってくれた

**【三郷中学校】** ◎ 折々で学んだ人権学習について発表していただきました。

〔1年〕 後期人権教育強調月間から

◇SNS(TikTok,LINE,Instagram,X,YouTube など)を利用する際のルールを作ってみよう

〔2年〕 2学年人権学習から(2年生全体で学習したものです。)

◇ハンセン病回復者の伊波敏男さんに学ぶ

〔3年〕 後期人権学習から(各自テーマを選択しまとめたものです。)

◇「外国人に対する差別について」 ◇「拉致問題」

◇「性的指向及び性同一性障害への差別」

◇「ネット上で起きている人権問題について」

◇「開発途上国の経済的な格差が起こす児童労働問題」

◇「アイヌの不平等」 ◇「刑を終えた人が歩む人生と差別」

◇「感染症と差別」

## 〔全校で学んだもの〕

- ・長野県教育委員会人権教育講師派遣事業講演会  
「多様性と助け合いの社会を知ろう」
- ・三郷地域学校連携人権教育講演会  
「心のユニバーサルデザインのすすめ」

毎月、公民館窓口を飾っていただいています。

## 【地域の方々の作品】

- 俳句 ◇ 人は皆 垣根を越えて つなごうよ  
◇ 待ちましよう 小銭取り出す 震える手  
◇ 人権を 守り平和や 春ここに  
◇ 差別なき 老若男女 令和の世



三郷伝統文化  
こどもいけばな教室  
(降旗みつ子さん主催)

相手の立場に立った言葉や振る舞いは、なんと心をおだやかにするものなのでしょう。こんな心遣いが溢れる三郷地域になれば素晴らしいと思います。

## 2月のロビーから

1月1日に発生した能登半島大地震。1ヶ月経過する中で、その被害の全容が明らかになるにつれて、甚大で過酷な被害の状況が私たちの胸に突き刺さってきます。

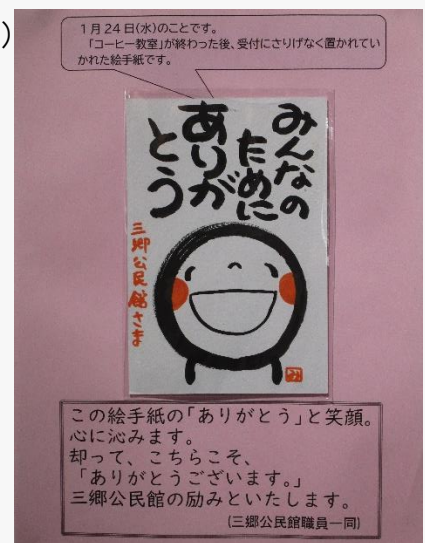
復旧・復興を目指して懸命に努力されている被災された地域の方々を始め、関係する多くの方々に、心から応援のエールを送りたいと思います。がんばれ！能登半島。



## 今後の行事・講座等

(講座の詳細については広報あづみのまたは回覧板をご覧ください。)

- ①◆2/18(日) 冬季スポーツ大会<ポッチャ大会>
- ②◆2/21(水) 第2回料理教室
- ③◆2/24(土) 地区公民館長・主事会議
- ④◆2/25(日) けん玉チャレンジ閉講式
- ⑤◆2/27(火) 地域学校協働本部連絡会
- ⑥◆2/28(水) 若返り体操②
- ⑦◆3/ 1(金) ひまわりクラブ閉講式
- ⑧◆3/ 3(日) 三郷の宝教室④「三郷の大地の形を知ろう」
- ⑨◆3/17(日) 三郷落語会



毎年、講座に出席された方がさりげなく置いていかれる絵手紙です。